

2025年4月25日
コールマン事業部

春のピクニックシーズン到来！

快適な外遊びをサポートするピクニックアイテムをご紹介します

～ポイントは「くつろぐ」「食べる」「運ぶ」～



コールマンは、春のピクニックシーズンに向けて、ピクニックをより快適に楽しむための製品を特集したページを公開いたしました。

ピクニックを楽しむうえで大切なのは、「くつろぐ」「食べる」「運ぶ」の3つの時間。今回の特集では、ピクニックを全力で楽しむことをサポートするため、自然の中でリラックスできる環境を整えるアイテム、外でも気持ちよく食事ができるためのツール、そして荷物の運搬をスムーズにするアイデア製品を紹介します。

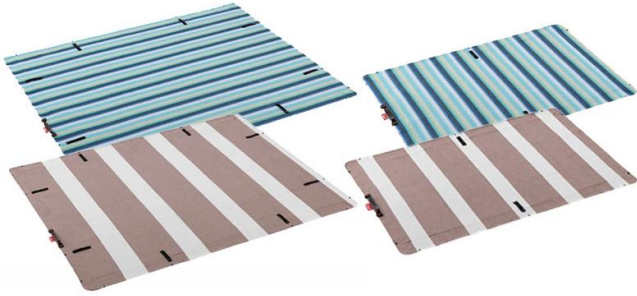
ピクニックアイテム特集ページ：<https://ec.coleman.co.jp/sc/picnic-leisure.html>

くつろぐ

芝生の上でごろんと横になったり、木陰で椅子に腰掛けて読書したり。そんな時間を気持ちよく過ごすには、心地よく座れる道具や日差しを和らげる工夫が欠かせません。コールマンは、誰でも手軽に設営・収納できる「くつろぎ」アイテムを多数展開しています。

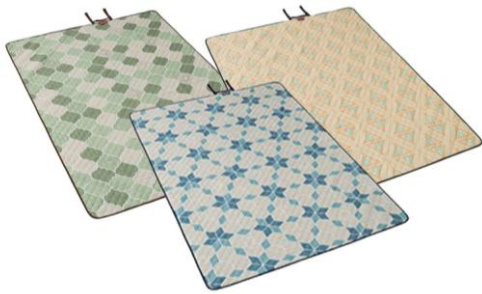
クッション性や拡張性で選べるレジャーシート

ピクニックに欠かせないレジャーシート。コールマンのレジャーシートはクッション性に優れたレジャーシートと、丸洗いができる撥水加工のピクニックマットの2種類があります。どちらも持ち運びやすいハンドル付で、それぞれピクニックに嬉しい機能がついています。



レジャーシートデラックス (2サイズ)

クッション性に優れているのでお尻が痛くなりにくい起毛素材のレジャーシート。四隅にあるスナップボタンでシートの縁を立ち上げれば、砂や草の入り込みを防げます。裏地は水を通さないPEVA素材なのでさらに安心。2サイズ展開なのでご利用人数によって選べます。



ピクニックマット (1サイズ)

飲み物をこぼした時でも撥水加工で拭き取りやすい素材のレジャーシート。厚みがあって快適なのに軽量で持ち運びもラクラク。同じシートを四隅のスナップボタンで連結させれば大人数で使えます。丸洗いもできるので衛生的です。

構造、広さや遮光性で選べるサンシェード (日よけテント)

青空の下のピクニックでは公園テントと呼ばれるサンシェードがあると、休憩場所や荷物を置く場所として活躍します。2本のポールを入れて立ち上げるクロスポール式のシェードと、ぱっと広がる簡単設営のポップアップシェードの2種類をラインナップしています。木陰のような涼しさを追及したダークルームテクノロジー搭載の製品は、日差しが強い日のレジャーにおすすめです。



風に強いクロスポールシェード

2本のポールを天井部のスリーブに通して立ち上げるクロスポールシェード。室内空間が広く、横風にも強いのでビーチやプールでのシーンにもおすすめです。

簡単設営のポップアップシェード

ケースから出すとぱっと広がり立ち上がる簡単設営のポップアップシェード。コンパクトに収納でき、肩掛け収納ケースなので両手をあけて移動が可能。小さいお子さま連れの方にもぴったりです。

背中が楽になるコンパクトチェア（椅子）

レジャーシートの上で長時間座っていると、寄りかかるものが無いので疲れます。脚がない座椅子タイプのチェアがあると地べた座りでも背もたれに体を預けることができ、長時間快適です。コールマンのコンパクトグランドチェアは軽量なので持ち運びしやすく、座面にクッションが入っていてお尻が痛くなりにくいので、ピクニックやお花見、花火鑑賞にもピッタリです。



フレーム入りの背もたれがしっかり体を支えます。耐荷重約80kgなので、見上げる姿勢の花火鑑賞でも安心。背面の生地ポケットがついているので、タオルなどを入れておけます。



折り畳んだ収納サイズは約10×14×61(h)cmとコンパクト。重さは約1.4kgと普通の脚があるチェアよりも軽量なので扱いやすいです。

食べる

青空の下で楽しむごはんや飲みものは、ピクニックの楽しみのひとつ。食材や飲料を冷たいまま運び、衛生的に食事ができることが、外での「食べる時間」を充実させます。

アウトドアレジャーに必須のソフトクーラー

手作りでも現地購入でも、梅雨時期や気温が高い季節は食材が痛みやすいので注意が必要です。ソフトクーラーを使えば直射日光を遮り、保冷剤を入れて温度が上がらないように保冷することができます。コールマンのデイリークーラーはその名の通り日常使いに最適のソフトクーラー。使わない時は折り畳んで保管でき、サイドポケット、エコバック付きなのでピクニックに最適です。



保冷と保温ができて扱いやすい水筒（ダブルステンレスボトル）

ピクニックでは季節限らず、水分補給が大切なので必ず水筒を用意するようにしましょう。おすすめは保冷・保温力のある水筒（ボトル）。現地購入しても移しかえれば保冷・保温効果も持続するので安心です。ダブルステンレスボトルは360度どこからでも飲みやすく、フタ上部にハンドルがついているのでお子さまでも扱いやすいです。



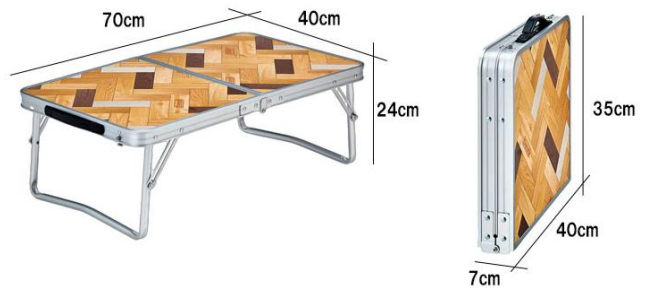
牛乳瓶形状のボトルで、360度どこからでも飲みやすく、シリコンゴム付きのフタはしっかり締めやすく飲み物がこぼれる心配がありません。パーツも少ないのでお手入れが簡単です。



容量350mlと590mlの2サイズ展開。ステンレス真空構造なので高い保冷保温能力です。保冷効力は6°C以下を約6時間、保温効力は76°C以上を約6時間。

軽量の折り畳みミニテーブル

地面が凸凹しているときは、小さなテーブルがひとつあると快適です。持ち運びがしやすい折りたたみ式のナチュラルパズルミニテーブルは、軽量・コンパクトに畳めることに加え、抗菌加工を施した天板なのでお子様連れのピクニックにおすすめです。



運ぶ

ピクニックには何かと荷物がつきもの。移動をラクにしてくれる道具があると、出発から片付けまでストレスが減ります。家族連れや荷物の多い方にも使いやすい運搬アイテムを揃えています。

アウトドアワゴン

2015年に登場したコールマンのアウトドアワゴンは耐荷重約100kgもあり、両サイドには荷崩れ防止の紐が固定できるDリングが付いているので一度に多くの荷物を積み込めるのが特徴。発売以来機能もアップデートし、カラーバリエーションも豊富にラインアップがあります。



凸凹道でも楽々移動

ストッパー付き大型タイヤで使いやすく楽々移動。荷崩れ防止のラバーバンドで一人でも移動できます。



コンパクト収納

荷台中央にある持ち手を引き上げると簡単収束し、コンパクトに収納ができます。



ながく愛用できるパーツ展開

永く使うと消耗してしまうタイヤなどのパーツも展開しているのでお気に入りのワゴンを長く愛用できます。



テーブルとしても機能

別売りのテーブルを設置すれば、テーブル化することも可能。

ワンマイルチェア

2025年に新登場したワンマイルチェアは、キャリー・チェアと二役になる優れたもの。移動する時は荷物を運ぶキャリーとして、ピクニックを楽しんでいる時にはチェアとして活躍します。荷物を少なくしたい方におすすめです。



荷物を固定し楽々移動

立ち上げ式のキャリー用ポケットで荷物が落ちにくい設計、ラバーバンド付属なのでさらに固定が可能。



キャリー・チェアどちらも快適仕様

持ち手はクッション性のある生地で覆われているので、走行時も手が痛くなりやすく、座っているときも快適です。



軽量・コンパクト設計

簡単に収束でき、収納サイズは約29×24×93(h)cm、重量約4.2kgと軽量コンパクトなので車に1つ常時積んでみると便利です。

■ニューウェルブランズ・ジャパン合同会社

・職務執行者：ショーン・チャールズ・ベックストローム
中里豊（社長）

・従業員数：396名 ※直雇用のみ（2024年12月1日現在）

・住所：〒108-0023 東京都港区芝浦4-9-25 芝浦スクエアビル

1976年より、コールマン各種製品の企画・製造、輸入および国内販売を行っています。

【報道関係者様からのお問い合わせ先】

コールマン PR担当
担当者：野口、穴南
Tel :090-7735-9388

Email : coleman.press-pr@kyodo-pr.co.jp

【クレジット表記／掲載用お問い合わせ先】

コールマン カスタマーサービス
フリーコール：0120-111-957

受付時間：月曜日～金曜日10：00～17：30（土・日・祝日を除く）

ウェブサイト：<https://www.coleman.co.jp>